

2022/8/10

宇城市介護保険サービス従事者連絡協議会/在宅医療・

介護連携推進事業合同研修会 アンケート報告

- ・研修申し込み 52 人 ・参加 41 人+包括/市 8 人 計 49 人
- ・アンケート返送 28 人 返送率：57%

① 参加者の所属

医療機関 2 薬局 2 介護保険事業所 24

② 職種

看護師 1 薬剤師 2 ケアマネジャー 24 MSW1

③ 研修参加のきっかけ（複数回答可）

興味があったから 16 顔の見える関係づくり 17 事業所判断 4
職務上必要だったから 12 無料だったから 1 その他 1（案内があったから）

④ 研修の評価

大変良かった 10 良かった 17

ご意見・質問

・生活習慣病予防についてグループワーク内で「若い世代から取り組み、意識付けが必要という意見も出て気づきになりました。

・楽しく意見交換できました

・報告やデータの開示はとても良かったと思います。勉強になりました。

・普段、薬剤師の方と話す機会がないので意見交換ができてよかったです。

・病院では患者様個人の医療に関する情報に終始していますが、今回の研修を通して地域全体の課題として患者様個人の課題をとらえなおす事の大切さを気付く事が出来ました。病院の MSW として地域に向く機会を作っていかなければならないと感じました。地域から求められている連携のできる病院になれるよう頑張りたいと思います。

・宇城市の現況（医療費や生活習慣と疾患との関連）について知る事ができてよかった。地域で生活していく中で社会資源の活用が十分行えていない点について社会資源ツールの電子化を期待します。普段話す機会のない方々と意見交換ができてよかった。顔を知ってもらえる場になる。

・コロナ禍でなかなか他職種の方と話をする機会がないのでとても有意義な時間となりました。宇城市を取り巻く医療、社会の実態、学びを職場に持ち帰り日常業務へ活かしていきたい

・宇城市の高血圧の方の割合が多い事にびっくりした。若い時から気を付けていく事が大切

だと思う。生活習慣病が骨質の低下につながり骨折の引き金になることも知った。利用者に伝える事も大事だが、その子供世代にも話の中で伝え、家族にも予防の意識をもってもらえたらと思った。また、認知症との関連もはっきりしている事を知った。

・若い頃からの検診が必要だと感じた。早期に発見し適した治療を開始する事で病気の悪化が予防できる事で医療費を抑制する事ができると感じた。いろいろな問題で病院受診を控えている高齢者もいると思います。

・口腔ケアの重要性を知った

・地域包括ケアシステムについては、数年前より始まっており、私がおこなっていた数年前から、なぜ、地域ケア会議は開催するのに、その後の課題の経過報告はないのだろうか、ずっと気にはなっていたのですが、宇城市では今回このような圏域別地域ケア会議地域課題整理シート報告をして頂いたため、すごくためになりました。また、資料にもありました、「宇城市における地域包括ケアシステムの構築に関する推進体制について」というこの資料は、私個人的に地域包括ケアシステムの視点を考えなおすきっかけになりました。介護及び福祉の課が関わることはイメージしやすいのですが、医療、予防、生活支援、住まいなど様々な課が関わっているんだと改めて実感したという感じです。

これだけの課がどのように関わっていくかも大事ですが、1つ私の考えを述べさせて頂くと、教育の現場で中学生もしくは高校生くらいの年代から、介護の事、高齢者の苦勞などを伝えていく機会を積極的にもってあげれば良いと思います。若いうちは自分が高齢になっても、介護保険を利用するなどイメージが付きません。定年退職してから予防の話を進めていっても、柔軟に考える事ができる若い世代からの教育が大事だと思うのです。これはデータにのっとったことでもないので、間違いはあるかもしれませんが、実際に行われていることかもしれませんが、自由発言として述べさせていただきます。

・宇城市の実態を理解でき、私たちが介護サービスを行う中での取り組みなど改めて考える事ができました

・同規模の市との比較がなされており、宇城市の現状をとらえやすかった。高齢者が多く疾病の割合も高いという事から、宇城市の医療保険や介護保険の金銭的な負担割合が高く、財政的にも厳しいという現状なのに対し、介護認定者割合（介護重症度）自体は水準より低いのはなぜかな？と疑問に思いました。

・宇城市の検診結果の現状を把握できてよかった。薬局の立場からも今後何ができるか考えていきたい

・歯周病ケアの重要性が最近よく問題になっています。家族と同居の高齢者には受け入れも良いと思いますが、独居の高齢者はなかなか理解してもらえず、治療が遅れる事があります。ケアマネが歯科医や衛生士と同行できる体制ができればと思います。

□ とりあげてほしい研修内容

- ・ 病院外、地域での APC の取り組みなど
- ・ 他職種とのグループワークはすごく勉強になるし、実践にも活かそう
- ・ 徐々に歯科の居宅療養管理指導が増えています。内容について知りたい。
- ・ 課題整理総括票について
- ・ 宇城市内の医療・介護・福祉事業者などの様々な方たちと交流・情報共有できる会
- ・ 宇城市高齢介護課の本音などを聞ける場
- ・ 成年後見制度

□ 運営について

- ・ 自分の担当するブレイクアウトルームに誰が入るのか、何人入るのか事前の情報がなかったので待つ時間が長く勿体なかった。もし、可能なら振り分け予定の名簿があればよかった。
- ・ 医療職の方が少なかったように思う。それが残念。
- ・ ZOOM セミナーでは場所は縛られず便利ですが、GW では他者と距離、雰囲気がかみづらく何度行っても緊張します。コロナが落ち着き GW は対面でしたいです。
- ・ リモートになじめない。記録者は聞き取り能力、PC 技術、まとめ能力が必要だと思った